MOBOTIX JAPAN

2024年1月16日

製品情報

MOBOTIX JAPAN
株式会社K.J.フェロー

231-0011
横浜市中区太田町6-85
RK Cube 4F
www.mobotix-japan.net
www.kjfellow.com

2024年1月_1

1. MOBOTIX c71 ナースアシスト　Kepler Vision Technologies搭載

2. MOBOTIX 7 S74用ブロックフレックスマウント

3. MOBOTIX熱検証アプリ - フルバージョン

4. MOBOTIX LIVE App 2.6.5

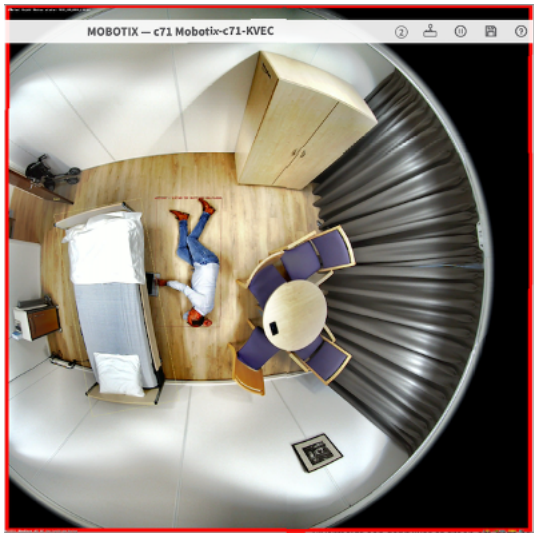
1. MOBOTIX c71 ナースアシスト　Kepler Vision Technologies搭載

転倒をリアルタイムで検知： 看護スタッフを安心させ、患者を守る

転倒の発見が遅すぎたり、ベッドからの無断離床を防ぐことができるようになりました。インテリジェントなMOBOTIX c71ナースアシスト・センサー技術は、病院、介護施設、老人ホームを効果的かつ経済的にサポートし、24時間自動的に患者を保護します。

MOBOTIX c71ナースアシスト・ソリューションは、360°全方位を見渡せる天井取り付け型の半球カメラc71で構成されています。c71は監視カメラとしてではなく、AIベースのヘルスケア・アプリがプリインストールされた信頼性の高いビデオ解析センサーとして機能し、ベッドからの転落や離床を自動的に検出し、看護スタッフに直接警告を発します！

この革新的で特に実装が簡単なヘルスケア・アプリケーションは、MOBOTIXと、ヘルスケアおよび看護分野のAIベースのソフトウェア・ソリューションを専門とするオランダのKepler Vision Technologies社との協力の成果です。



年中無休・24時間体制のケアにおけるサポートと安心のための完璧なソリューション:

- 転倒や不要な離床をリアルタイムで自動検知し、アラームが発生した場合は直接アラートを送信する光学センサーソリューションで、患者の健康状態を監視します。
- 内蔵高音質オーディオ機能による追加インターホン
- 360°全方位を見渡せる半球型光学式センサー：患者／病室ごとに1つのセンサーで済むことが多いc71に内蔵されたAI対応ソフトウェアが、ライブ画像に基づいてインシデントを検知します。
- 耐久性に優れ、メンテナンスフリーに設計された高品質のハードウェアとソフトウェア従来の落下センサー（レーダーセンサーやタッチセンサーなど）よりも信頼性が高く、効率的。

看護スタッフの負担軽減

- アラーム疲労の軽減：従来システムの99%の誤報を回避
- スタッフの見回り（負担）の軽減
- より多くの時間を積極的なケアに

プライバシー保護

- システムはライブ画像を保存せずに解析（プライバシーに準拠した操作）
- アラームが作動した場合のみ、室内をリモート表示（検証）

患者の健康

- 事故発生時の迅速な対応
- より静か：患者や居住者が見回りに邪魔されない

高効率

- サーバーを追加することなく、設置と試運転が簡単（分散型MOBOTIXコンセプト）
- ライセンス費用が不要APIインタフェース、IP通知、MQTTまたはMxMessageシステムを介したナース・コール・システムとの統合
- MOBOTIXライブ・アプリ、VMSへの統合

- **なぜMOBOTIX c71ナースアシストなのか？**

- 時間内に検出されない転倒は、高齢者に大きな健康リスクをもたらします。手動アラーム・ボタンまたはレーダーベースのセンサーを使用したシステムでは、転倒の7件中6件で5分後にしか現場に誰かが到着せず、介護者は誤報に悩まされることになります。
- レーダー式システムでは、カーテンの揺れやベッドカバーの落下などの物体を転倒と見分けることができません。MOBOTIX c71ナースアシスト・ソリューションのAIベースのインテリジェンスは、このような誤報を99%防止します。
- MOBOTIX c71ナースアシストの転倒防止・検知システムは、360°の光学半球センサーで動作します。
- このシステムは、転倒から30秒以内にメッセージを送信し、患者がベッドから離れるとすぐに検出して報告することで、事故を防止します。

“MOBOTIXの医療向けソリューションは、人々を第一に考えています。MOBOTIXは、そのビデオ技術で回復と健康を促進します。これにより、MOBOTIXはヘルスケア・センサーのマーケット・リーダーとなりました」とKepler Vision Technologies社のCEO、Harro Stokman氏（写真右）は述べています。「ヘルスケアで経済的に成功するためには、人々が恩恵を受けなければなりません。なぜなら、医療で経済的に成功するためには、人々が利益を得なければならないからです。それは、病人や介護される人だけでなく、緊急に救済を必要としている介護者も同じです。最後に、施設は人材、財政、時間の面で、このソリューションから利益を得なければなりません」とStokman氏は説明します。

「MOBOTIX AGのCTOであるChristian Cabirolは、「Kepler Vision Technologiesとは、医療というデリケートな分野で価値観を共有できるパートナーです。Kepler社の介護分野におけるAIの専門知識と、当社のデータとサイバーセキュアで品質と技術をリードするハードウェアとソフトウェアの組み合わせである当社の共同ソリューションが、看護・介護市場にとって非常に大きな資産になることを、改めて確信することができました」とCabirolは確信しています。

MOBOTIX c71ナースアシスト・ソリューションに関する技術情報	
ナースアシストソフトウェアの機能	• 医療施設の個室、廊下、共有エリアにおける患者の健康状態の監視 • 分散化された最先端の転倒検知による応答時間の最小化 • 床にいる人、ベッドにいる人、ベッドから出た人のイベントによる事故防止 • 簡単な設置(天吊りのみ) • ライブ画像と録画画像のイベント駆動型マスキングによるGDPR(EU一般データ保護規則)に準拠した運用
画像フォーマット、フレームレート、画像ストレージ	• ビデオコーデック MxPEG+、H.264、H.265、MJPEG • 最大 画像解像度 4K (1:1)有効最大解像度 2144×2144 半球画像 • 最大 フレームレート(fps): 12fps(ナースアシストソフトウェア起動時)
ONVIF互換性	• Profile G、S、T
その他のビデオ解析ツール（プリインストール）	• ビデオ・モーション、MxActivitySensor、MxAnalytics(ヒートマップ、人数カウント)
外部ナースコールシステムとの統合（遠隔アラーム通知）	• ソフトウェアAPI、Eメール、MQTT、MxMessageSystem (IQ Messengerへの統合用)、ネットワーク・メッセージ(HTTP/HTTPS)、SNMP、XML経由
ビデオ管理ソフトウェア（VMS）との統合	• MxMangementCenter: 最低バージョン2.7.x、カメラ設定にはAdvanced Configライセンスが必要: スマート・データ・ライセンスを含む • MOBOTIX Live App: ストリーミングとイベントをサポート • サードパーティVMS: ONVIFプロファイルS、T、Gの仕様を参照

ハードウェア（MOBOTIX c71）の技術データ	
イメージセンサー	4K (1:1) 有効最大解像度: 2144×2144
光感度	デイモード(カラー): 0.1 lx @ 1/60秒、0.005 lx @ 1秒 ナイトモード(白黒): 0.02 lx @ 1/60秒、0.001 lx @ 1秒
IP保護等級	IP40
動作温度範囲	-10°C～＋50°C
内蔵DVR	MicroSDカード（8 GB）、MxPEG+（録画のみ）
マイク・スピーカー	○
ショック検知（タンパー検知）	○
統合IR照明（LED）	○
消費電力	平均消費電力: 12.2W、最大消費電力: 25W
過電圧保護	MX過電圧保護ボックス(別売)で使用可能
PoE標準	PoE+ (802.3at-2009)/class 4 (class 3はHWスイッチで有効にできます。注: 赤外線照明には要class 4)
インターフェース	イーサネット1000BaseT (RJ45、EIA/TIA-568B準拠) USB-C/USB2.0: ハイスピード(Vout = 5.1V、Iout = 0.9A、Pout = 4.5W)
マウントオプション	天井設置
寸法（Ø×高さ）	164×47.5 mm
重量	1.040 g
ハウジング	アルミニウム、PBT-GF30
認証	EN 50121-4、EN 55032、EN 55035、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2、EN 61000-6-3、EN 61000-6-4、EN 62368-1、EN 63000、AS/NZS CISPR32、47 CFR Part 15b
プロトコル	DHCP(クライアントとサーバー)、DNS、ICMP、IGMP v3、IPv4、IPv6、HTTP、HTTPS、FTP、FTPS、MQTT、NFS、NTP(クライアントとサーバー)、RTP、RTCP、RTSP、SFTP、SIP(クライアントとサーバー)、SMB/CIFS、SNMP、SMTP、SSL/TLS 1.3、TCP、UDP、VLAN、VPN、XML、Zero conf/mDNS
メーカー保証	5年

C71A- DN016(デイナイト)＋ナースアシスト		
製品番号	詳細	受注開始
Mx-c71A-NurseAssist	MOBOTIX c71 ナースアシストは、Kepler Vision Technologiesにより、以下の機能を備えています: • 医療施設の個室、廊下、共用エリアにおける患者の健康状態の監視 • 分散型転倒検知による応答時間の最小化 • 床にいる人、ベッドにいる人、ベッドから出た人というイベントによる事故の防止 • シンプルで目立たない設置 • ライブ画像と録画画像のイベント駆動型マスキングによるGDPR(EU一般データ保護規則)に準拠した操作	受注可能

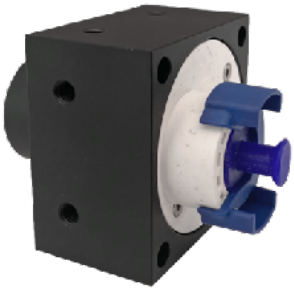
2. MOBOTIX 7 S74用ブロックフレックスマウント

最小限の視認性。最大限の柔軟性。
好評のブロックフレックスマウントがS74システムにも対応しました！

4K UHD & 12MP半球
IP30、0～＋50°C

ブロックフレックスマウントは、最小限の寸法とプレハブ穴で、洗練されたアルミブロックに収納されたMOBOTIX 7光学センサーモジュールです。個々の統合ソリューションを迅速かつ簡単に取り付けることができます。

プラントへの統合:
既存の設備では、1mm単位が貴重です。そのため、MOBOTIX ブロックフレックスマウントは、個別の安定した取り付けのための小さな寸法と多数のプレハブ穴を備えています。これにより、S74カメラ・システムの統合が大幅に簡素化されます。省スペースな標準レンズ・ホルダー（マウント）は不要です。



目立たない取り付け:
ビデオ監視は、常にはっきりと見えるものではありません。ブロックフレックスマウントは、壁や天井の裏側や物体に取り付けるのに最適です。

最重要

利用可能なバリエーション
・12MP IRカット・デイナイトセンサーモジュール、360°半球魚眼レンズ付き B016
・4K IRカット・デイナイトセンサーモジュール、固定レンズ付き、水平画角120°（超広角）～8°（超望遠）のモデル依存： 120° （B040）、90°（B050）、60°（B080）、45°（B100）、30° （B150）、15°（B280）または8°（B500）
・S74では、ブロックフレックスマウントモジュールを操作するための特別なファームウェアバージョンは必要ありません！

MOBOTIX 7 S74用ブロックフレックスマウント		
製品番号	詳細	受注開始
Mx-O-M7SA-B-12DN016	適合機種S74、昼夜兼用IRカットフィルター付き12MP半球センサーモジュール、最大解像度: 4K UHD 2880×2880、動作条件: IP30、0～＋50°C、ステータスLED内蔵、MOBOTIXセンサーケーブル(別途注文可)によるカメラ接続	受注可能
Mx-O-M7SA-B-8DN040	適合機種 S74、昼夜兼用プレミアムレンズとIRカットフィルター付きセンサーモジュール、開口部: F1.8、最大画角(H×V): 120°×60°、最大解像度: 4K UHD(3840×2160)、動作条件: IP30・0～＋50°C、ステータスLED内蔵、MOBOTIXセンサーケーブル(別途注文可)によるカメラ接続	受注可能
Mx-O-M7SA-B-8DN050	適合機種 S74、昼夜兼用プレミアムレンズとIRカットフィルター付きセンサーモジュール、開口部: F1.8、最大画角(H×V): 95°×50°、最大解像度: 4K UHD(3840×2160)、動作条件: IP30・0～＋50°C、ステータスLED内蔵、MOBOTIXセンサーケーブル(別途注文可)によるカメラ接続	受注可能
Mx-O-M7SA-B-8DN080	適合機種 S74、昼夜兼用プレミアムレンズとIRカットフィルター付きセンサーモジュール、開口部: F1.8、最大画角(H×V): 60°×33°、最大解像度: 4K UHD(3840×2160)、動作条件: IP30・0～＋50°C、ステータスLED内蔵、MOBOTIXセンサーケーブル(別途注文可)によるカメラ接続	受注可能
Mx-O-M7SA-B-8DN100	適合機種 S74、昼夜兼用プレミアムレンズとIRカットフィルター付きセンサーモジュール、開口部: F1.8、最大画角(H×V): 45°×25°、最大解像度: 4K UHD(3840×2160)、動作条件: IP30・0～＋50°C、ステータスLED内蔵、MOBOTIXセンサーケーブル(別途注文可)によるカメラ接続	受注可能
Mx-O-M7SA-B-8DN150	適合機種 S74、昼夜兼用プレミアムレンズとIRカットフィルター付きセンサーモジュール、開口部: F1.8、最大画角(H×V): 30°×17°、最大解像度: 4K UHD(3840×2160)、動作条件: IP30・0～＋50°C、ステータスLED内蔵、MOBOTIXセンサーケーブル(別途注文可)によるカメラ接続	受注可能
Mx-O-M7SA-B-8DN280	適合機種 S74、昼夜兼用プレミアムレンズとIRカットフィルター付きセンサーモジュール、開口部: F1.8、最大画角(H×V): 15°×8.5°、最大解像度: 4K UHD(3840×2160)、動作条件: IP30・0～＋50°C、ステータスLED内蔵、MOBOTIXセンサーケーブル(別途注文可)によるカメラ接続	受注可能
Mx-O-M7SA-B-8DN500	適合機種 S74、昼夜兼用プレミアムレンズとIRカットフィルター付きセンサーモジュール、開口部: F1.8、最大画角(H×V): 8°×4.5°、最大解像度: 4K UHD(3840×2160)、動作条件: IP30・0～＋50°C、ステータスLED内蔵、MOBOTIXセンサーケーブル(別途注文可)によるカメラ接続	受注可能

注意:
MOBOTIXの標準センサーモジュールには、周囲の明るさに応じて昼夜を自動的に切り替えるライトガイドセンサーが搭載されています。カラー画像または白黒画像でのデイ/ナイトモードの切り替えは、ファームウェアで手動で行うか、時間制御でのみ可能です。

3. MOBOTIX熱検証アプリ - フルバージョン

サーマルカメラの誤報を減らす:
重要でない熱源の検出とフィルタリング

危険な熱源の自動検出は、日常的な状況で誤報が頻繁に発生するため、失敗することがあります。MOBOTIXでは、熱検証アプリを使用して、対応する状況をインテリジェントに検出できるようになりました。

以下の実用的な例では、誤報が発生しなくなりました：

- 廃棄物処理会社：掘削機またはキャタピラーによる搬出と処理
- 物流と産業： 配送業者、フォークリフト、車両がカメラの監視エリア内に短時間滞留した場合

サーマルカメラの機能を拡張し、困難な状況でも確実に自動化します。

映像リンク

最重要

- 重要でない熱源として車両をフィルタリング
- アラームの誤作動を低減
- 他のアプリと並行して実行可能
- 温度測定機能の拡張
- 前提条件は、サーマルTRモジュールを搭載したアプリ対応のMOBOTIXカメラ

MOBOTIX熱検証アプリ

製品番号	詳細	受注開始
Mx-APP-MX-TVA	• 廃棄物管理およびロジスティクス分野での使用にMOBOTIX Thermal Radiometryカメラを最適化するアプリ • 非重要な高温発生源としての車両(建設機械やフォークリフトなど)のフィルタリングが可能(排気口やエンジンカバーなどの高温の車体部分を測定するなど) • MOBOTIX Thermal Radiometryカメラの温度測定機能の拡張(CNPP 19005準拠) • カメラの視野内に最大20の温度測定エリアを定義可能 • 各温度測定範囲の個別較正(放射率など) • 定義された温度しきい値を超えた場合の温度イベント • 温度センサーの物理的操作(センサーを覆うなど)の検出 • MxMessageSystem経由のMOBOTIXイベント • MODBUS/TCPおよびHTTP(S)を介したJSON/XMLによる温度データと測定範囲のしきい値ステータスの送信	受注可能

4. MOBOTIX LIVE App 2.6.5

iPhoneおよびiPad用のMOBOTIX LIVEアプリiOSバージョン2.6.5は、2023年8月11日からApp Storeで無料で入手できます。旧バージョンで不具合があったプレイバック・オーバーレイ表示が完全に機能するようになりました。
Android版はGoogle Playストアで入手可能です。

このアプリは何のために必要ですか？

MOBOTIX LIVE APPを使用すると、スマートフォンやタブレットからMOBOTIXカメラやMOBOTIXドア・ステーションにすばやく簡単にアクセスできます。プッシュ通知により、訪問者を見逃すことがなくなります。MOBOTIX LIVEは、MOBOTIX IPビデオ・ドア・ステーションの着信メッセージやMOBOTIX IoTカメラのライブおよび再生表示を表示します。再生表示では、ドア・ステーション/カメラの最新のイベントを閲覧できます。自動カメラ検索、ライブ表示、SSL経由のカメラ接続、接続ステータスの表示を使用します。

お問い合わせ先：MOBOTIX JAPAN (モボティックス　ジャパン)

e-mail: cam-sales@mobotix.jp
www.mobotix-japan.net

MOBOTIX AGについて:

MOBOTIX AGは、ドイツ Langmeilに本社を置く、ネットワークカメラ・システム開発製造会社です。

MOBOTIX IoTネットワークカメラは、ドイツ本社工場で製造されています。

www.mobotix.com

MOBOTIX JAPANについて:
MOBOTIX JAPANは、MOBOTIX AGの日本パートナーである株式会社K.J.フェローにより運営されています。
MOBOTIX JAPANは、MOBOTIXの日本輸入販売代理店です。
www.mobotix-japan.net

K.J.フェローについて:

株式会社K.J.フェローは、2003年10月に創業。ネットワークカメラ、セキュリティ関連の海外製品の輸入販売、コンサルティング専門のIT＆セキュリティ技術商社です。MOBOTIX JAPANを運営し、その他、AI画像解析のIpsotek、NVRのWavestoreの日本パートナーとして日本市場開拓を担っています。

www.kjfellow.com